

社会への取り組み

当社のこれまでの歴史は、
さまざまなステークホルダーとともに築いてきたものです。
長年の事業活動で得た知識や経験を活かし、
また常に社会における当社の役割を考えながら、
今後もステークホルダーとの関わりを通して、
社会に貢献できるようCSR活動に取り組んでいきます。

▲ヒューマンサポート研修

▲リニューアルした8000系車両

Society



▲ファミリーレールフェア

京阪グループCSR委員会副委員長ごあいさつ

平成22年4月15日に京阪電車は開業100周年を迎えましたが、これもひとえにお客さまをはじめとするさまざまなステークホルダーの皆さまにお支えいただいたおかげです。深く感謝申し上げます。

100周年を機といたしまして、本年から「環境保全」「社会貢献」とともに「地域との共生」にも意欲的に取り組むことといたしました。沿線には当社と同じく創立100周年を迎えられた学校や商店街もあり、これらの皆さまと連携したイベントを企画、開催しました。ファミリーレールフェアや大津線感謝祭などの恒例のお客さま感謝イベントも継続して開催しており、今後も地域社会の皆さまやお客さまにますます「京阪ファン」になっていただける機会づくりに努めてまいります。

また安心、快適に鉄道をご利用いただくために、平成22年度も引き続きエレベーターの新設工事を行うなど駅のバリアフリー化を進めてまいります。ソフト面においても、お客さまからのご意見、ご要望を経営に活かすためにお客さまセンターの機能を充実させ、双方向のコミュニケーションを推進します。京阪グループをご利用いただく皆さまのご意見・ご要望を経営施策に反映させることで企業としての社会的責任を果たすとともに、当社沿線の活性化にも貢献してまいります。



京阪グループCSR委員会
副委員長
代表取締役副社長
櫻井 謙次